

よういっちゃんとかずちゃんのお米

高屋西小学校 三年 村上 とな

ぼくが、いつも食べているお米は、かごしまのおじいちゃん、おばあちゃんが作ってくれたお米です。ぼくはおじいちゃんを、よういっちゃん、おばあちゃんを、かずちゃん、よういっちゃん、おばあちゃんを、かずちゃんと言っています。

よういっちゃんは、五月に田植をして、十月にいぬかりをします。その間、かい虫よぼうや、水のかん理や、草とりをしています。

東広島市立高屋西小学校

今はコロナで行けないけど、前ぼくが夏休みに行っていた時は、用水路のせんを開けたりしめたりして水のりようを調整するおまつだいをしています。このときのいぬは、緑色で葉っぱだけがしげっていて、夏のあつさにもまけな、力強さを感じてとても好きです。秋になると、いなほが実り、色は、黄金色にかわりしゆうかくのときになります。よういっちゃんとかずちゃんは、こうしてどかして育てたお米を、ま、年ぼくの家におくってくれる

ます。とどいたお米は、さうそくせい米所に  
もって行ききれいなお米にします。ぼくの  
昔おき、な良べ方は、しおおにゼリで食べる  
事です。あまく感じて、家ぞくおんなえ類  
になります。新米は、びりくりするほどもち  
もちでいて、色もピカピカ、つやつやして  
います。このおいしいお米を広島のおいしい  
やん、おばあちゃんにも食べてもらいたい  
ので、少しおすそわけをします。とてもよろこ  
んで食べています。ぼくが、かご島でびりく

東広島市立高屋西小学校

りした事があります。それは、田んぼである  
さをするモグラをつかまえた事です。モグラ  
が通る道にわなをしかけてつかまえました。  
ようお願い、ちゃんはいろいろな方ほうで田んぼ  
を守り、お米を大事に育てているんだなと思  
いました。  
ぼくは、ようお願い、ちゃんとかずちゃんか作  
るお米が大好きです。これから、元気で  
おいしいお米を作りつづけてほしいです。